

はじめに

この選挙の記録は、平成29年10月22日執行の衆議院議員総選挙から令和元年10月27日執行の参議院埼玉県選出議員補欠選挙までの選挙の結果を収録したものです。

この間、天皇陛下の退位に伴い30年余り続いた平成の時代に幕を閉じ、新天皇が即位して新たに令和の時代が始まりました。

非常に大きな時代の移り変わりの中、制度面においては、公職選挙法の一部改正により、平成29年には在外選挙人名簿の登録制度の見直し、選挙人名簿の縦覧制度の見直し、都道府県選挙の選挙権に係る同一都道府県内移転時の取り扱いの改善、期日前投票事由に「天災又は悪天候により投票所に到達することが困難であること」を追加するなどの所要の改正が行われました。

また、平成30年には参議院選挙区選出議員の定数が146人から148人とされ、埼玉県選挙区の改選定数が3人から4人へと変更されるとともに、参議院比例代表選出議員の定数が96人から100人へ増加し、特定枠制度の導入もされました。

そのような変化の中で、令和元年は「亥年選挙」と呼ばれる12年に一度、統一地方選挙と参議院議員通常選挙が同じ年に行われた年であり、本市においては、平成31年4月の埼玉県議会議員一般選挙（無投票）、令和元年7月の参議院議員通常選挙、令和元年8月の埼玉県知事選挙、令和元年10月の参議院埼玉県選出議員補欠選挙と、多くの選挙が執行されました。

本市の各選挙の結果を見ますと、全国的な傾向とはいえ、低投票率の傾向が続いております。

私たち選挙管理委員会といたしましては、これまでも1人でも多くの有権者に投票に参加してもらえるよう、常日頃から工夫を凝らし啓発活動に取り組んでおり、特に投票率の低い若年層を対象とした啓発活動といたしまして、学生の政治に関する興味を高めるため、出前講座を積極的に実施し、投票率の向上を図ってまいりました。

ここに、「選挙の記録」第2号を刊行するにあたり、選挙の管理執行及び啓発等に際して、多大なるご協力をいただいた関係の皆様方に対し、厚くお礼を申し上げますとともに、この記録が資料として皆様のご参考になれば幸いです。

令和3年8月

久喜市選挙管理委員会

目 次

I	衆議院議員総選挙	1
II	最高裁判所裁判官国民審査	25
III	参議院議員通常選挙	29
IV	参議院埼玉県選出議員補欠選挙	53
V	埼玉県知事選挙	65
VI	埼玉県議会議員一般選挙	75
VII	久喜市長選挙	79
VIII	久喜市議会議員一般選挙	89
IX	土地改良区総代総選挙	103
X	参 考 資 料	109
	選挙人名簿登録者数の推移	111
	投票区域一覧表	112
	各種選挙投票状況	114
	各種選挙投票率	115
	選挙管理委員会委員の記録	121
	選挙公報	122